

野生鳥獣被害対策担当

農政課所属
地域おこし協力隊
知念 侑希

令和5年8月

3年間の主な活動（令和2年9月～現在）

野生鳥獣被害対策

- 有害捕獲の現場作業
- 研修会・勉強会での講演
- 防護柵設置作業などへの参加
- 地域での狩猟免許取得希望者への支援

etc…

狩猟

- 狩猟
- 狩猟体験記の出版
- 新規免許取得者の狩猟活動のサポート
- 狩猟文化の取材

etc…

野生鳥獣被害対策と狩猟の両軸で活動

野生鳥獣被害対策

有害捕獲の現場作業に従事(着任当初より)



農作物被害を防止するための捕獲作業に従事。農政課職員、実施隊ハンターさんと共に盛岡中のありとあらゆる被害地に赴いた。見えてきたのは、**捕まえる事が必ずしも農作物被害を減らすとは限らない**という、対策の難しさと、被害を受けた当事者のやるせなさや、捕獲従事者の作業の大変さ。こういった負の側面も、現代の農の営みであること。

鳥獣被害対策実施隊のハンターキャップデザイン



活動時に目立つ色と、猟友会とは別組織であることをアピールするためにロゴを作成。活動初期に制作し、3年目の今では実施隊の多くのメンバーに着用して頂いている。

第一種銃猟免許, わな猟免許取得(令和2年12月)



狩猟免許試験や銃の所持許可の手続きを経て、自らも狩猟者に。

防御の対策への参加



地域の電気柵や、特別保護地区内の防護柵の設置作業などに参加。物理的な防御対策について、実践しながら学ばせて頂いた。

地域での狩猟免許取得希望者への支援

猟友会の先輩ハンターにもご協力を頂き、大ヶ生地域でのわな免許取得希望者に向け手続きのレクチャーや勉強会などでサポート。ハンターの少ない地域にハンターが増えつつあり、これをきっかけに地域内の被害情報や目撃情報などが実施隊メンバーに共有されるなど、繋がりが生まれた。



地域での勉強会の開催



地域の方から「対策の知識が知りたい」と要望を受け、実施隊のハンターさんや農水省鳥獣被害対策アドバイザーの中森忠義さんを講師に招き対策に関する勉強会を開催。

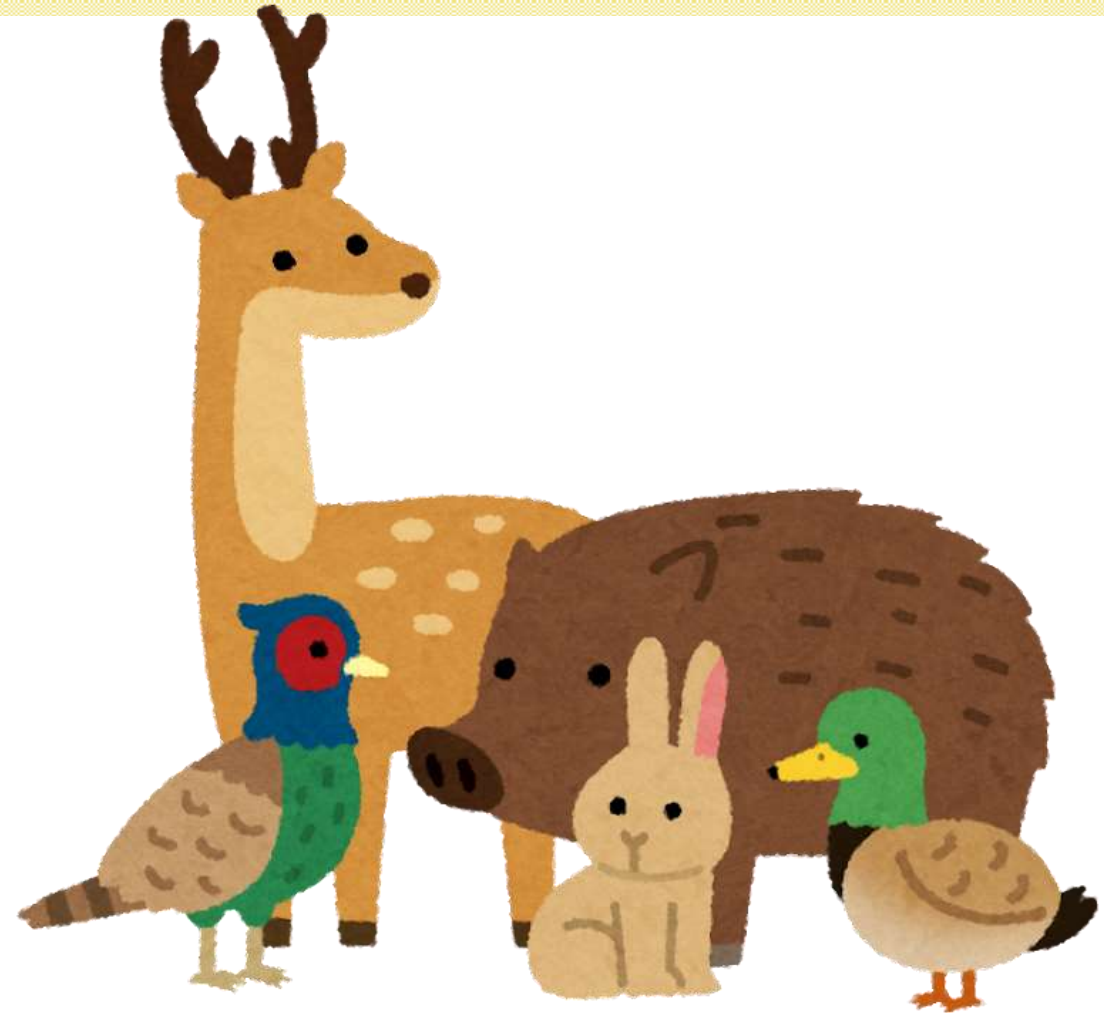
研修会・勉強会での講演



農林畜産業を守る盛岡市議会議員懇談会（R4/6月）や、令和4年度「農地の日」研修（R4/7月）岩手県農業公社職員全体研修会（R5/1月）などに講師として登壇。
現場で得た知識や経験を各所でお伝えさせて頂いた。

鳥獣管理士試験に合格

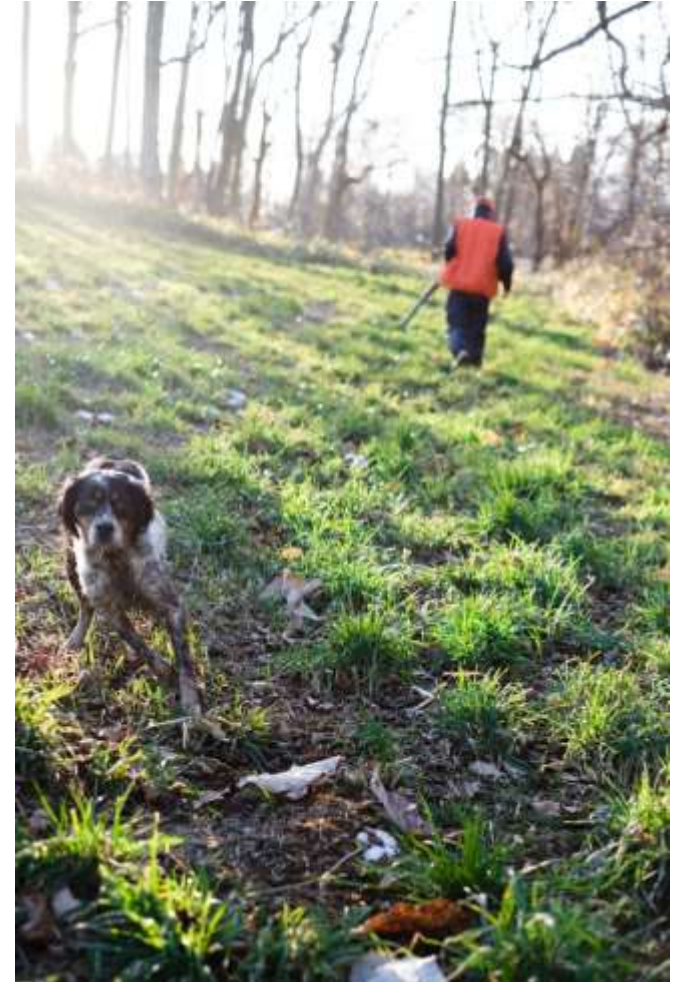
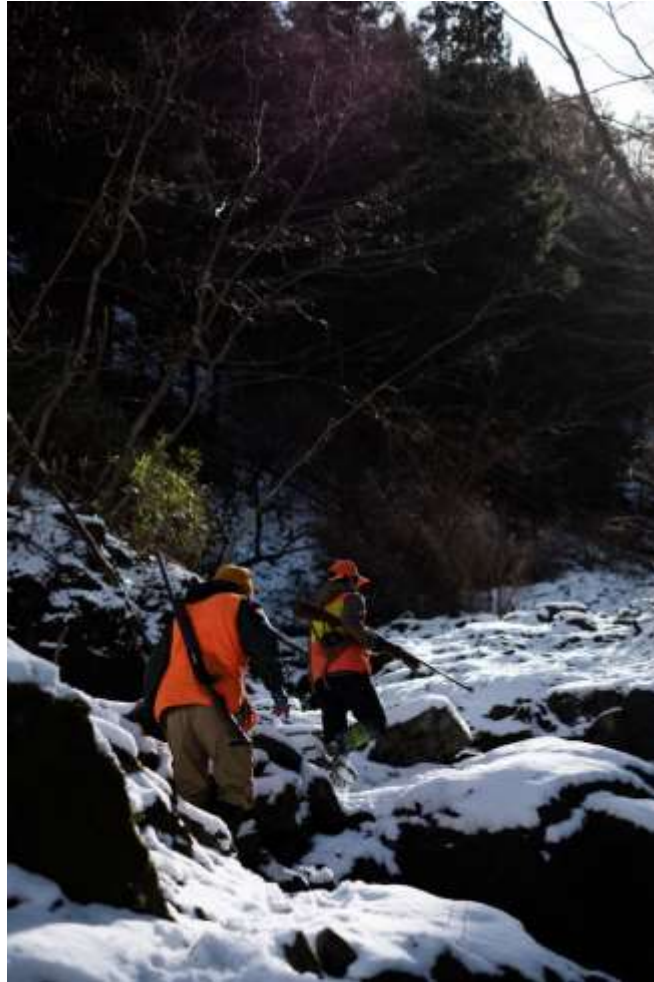
野生鳥獣の正しい保護管理や対策の手法の知識を認定する鳥獣管理士資格試験に合格。



狩猟者として

狩猟

盛岡市周辺や岩泉など、県内各地で出猟。先輩狩猟者との繋がりも生まれ、猟具の取り扱いから、猟犬との山歩きや鳥撃ち、巻き狩りなどを教わっている。



新規免許取得者の狩猟活動の協力



地域で新たにわな免許を取得した方々に対し、罾かけ作業や止め刺し等で協力。地域の住民の方が捕獲の中心となり、狩猟者・非狩猟者それぞれに関われる範囲での協力を呼びかけて頂いたことで、個体の回収や解体場所・埋設場所の確保が地域内で行えるようになった。

わなの制作講習会

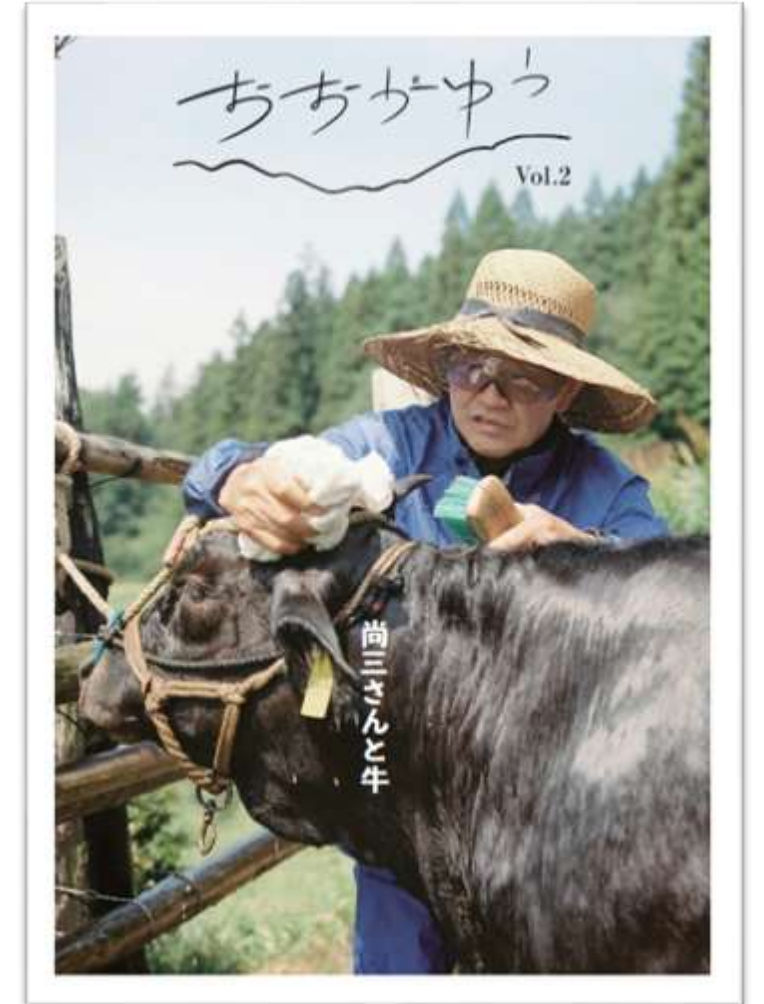


猟友会のベテランハンターにご協力を頂き、新人狩猟者向けにわなの自作方法や仕掛け方を教わる講座を開催。

情報発信

大ヶ生地域誌「おおがゆう」発行

大ヶ生地域担当の集落支援員富岡さん、山代隊員と共に地域の営みを紹介する冊子「おおがゆう」を制作。取材・撮影・制作をメンバーそれぞれが分担。現在次号の準備中。



農政課協力隊報告誌「ねまってジャーナル」発行

地域の方々への活動報告として農政課協力隊OB池内さん、集落支援員富岡さん、大ケ生担当山代隊員、築川担当高橋隊員、小職で各季節ごとに発行している報告誌。退任後も引き続き関わっていく予定。

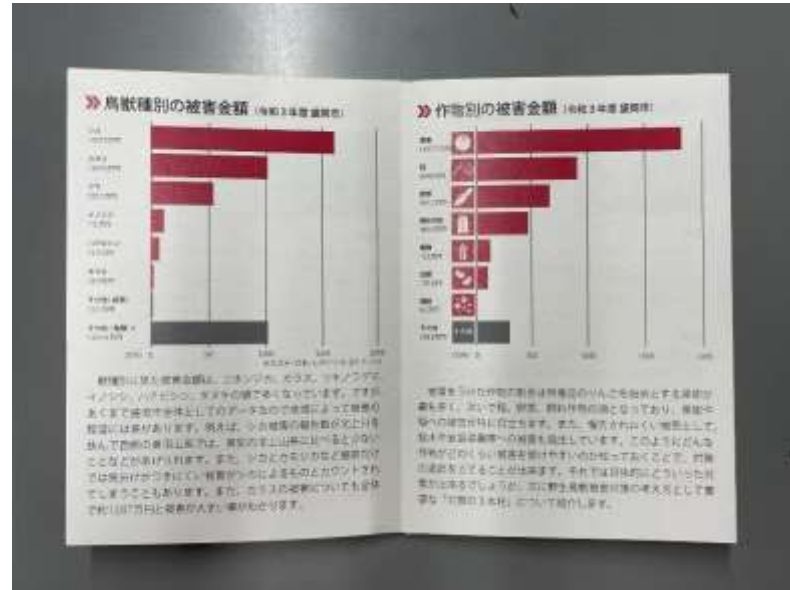


狩猟体験記の制作



「盛岡という星で編集部インターンシッププログラム」に参加し、講師の指導のもと自らの狩猟体験を綴った冊子『狩人に憧れて』（ZINE）を制作。A5サイズ20ページ。
現在、カワトクCube2のB1フロアにあるCygアートギャラリーやイベント等で販売。

『みんなの野生鳥獣被害対策ハンドブック』作成



対策の概要やポイント、被害を与える野生動物などをわかりやすくまとめた冊子を作成。

そのほかの活動

地域の作業や行事への参加

- ◆ 大ヶ生黒森山登山道整備
 - ◆ そばの収穫
(築川担当 高橋隊員の活動)
 - ◆ 築川・大ヶ生合同雪灯り
(大ヶ生：集落支援員 富岡さん 山代隊員 築川：高橋隊員)
- etc...



ポスターやチラシなどの制作

農政課主催の「もりおかハンター座談会」や協力隊主催イベント「おおがゆう梅雨の訪れ」などでのポスター、チラシの制作。

サブの活動でありながら、制作物がきっかけで新たなつながりが生まれるなど、予想していなかった効果が生まれた。



もりおかハンター座談会

狩猟のキモモン
狩りの楽しさ
を語りあおう!

狩猟に興味があるけど
まずは話を聞いてみたい!

狩猟免許は取ったけど
知識が足りないから聞きたい!

狩猟の楽しさを知りたい!

狩猟免許は取ったけど
知識が足りないから聞きたい!

狩猟の楽しさを知りたい!

令和4年1/16(日)13:30~16:00
太田地区活動センター(青手町藤岡市中太田第9号地)
対象: 狩猟免許を所持して2年以上経った方、又は狩猟に興味のある方。年齢性別は問いません。
定員: 20名
参加費: 無料
申込先: 盛岡市農林部農政課
TEL: 019-613-8457 FAX: 019-613-8458
Eメール: nassi@city.morioka.iwate.jp

ちちがゆう
梅雨の訪れ

南津山家こあらかまど舎
主催: 青手町農林部 大生士21号地
2021.7.18(日) 16:00~19:00
申込みとキャンセルは要ります。お席の確保は早めにお申し込みください。

十二月

花巻市東和町のはりまきゅう治療院です。
朝や夜を添って体質を診断し、少ない薬しいはりと、体質に合わせたアロマ精油をブレンドし施術しています。
今回は、はりまきゅうに馴染みがない方にも気軽に体験していただける約10分のコースで、顔と舌の状態をみせていただきます。
問題点をしながら鍼灸治療をします。料金は500円です。
HP: <https://ln.link/barkyuramai2month>

代生とせう珈琲豆直売

宮古の山奥にある小さな家でコーヒーを焙煎しています。
今回は大々生にある農家の経験から出版して、宮古の「さとう珈琲豆直売」さんの豆でコーヒーをお楽しみください。
アイスクリームやカフェオレも用意する予定です。
大生でお会いできることを楽しみにしています。

古本屋 雨読

晴れ日は野点仕事、雨の日には本を読む—
そんな精神状態を暮らしをイメージした里山の静かな本屋です。
いろんなジャンルの本をそろえました。ぜひご覧ください。
Instagram: @poboku_101
and more...

今後の活動予定

協力隊の活動で出来た繋がりを大切に、盛岡の地に根差して生きる。

- 大ヶ生、築川、猪去などお世話になった地域の方々と今後も交流を続けます。
- 協力隊の仲間と引き続き活動を共にします。
- 狩猟者として一人前となれるよう今後も自分のペースで狩猟を続けます。
- 盛岡の市民として誇りをもって生活を続けていきます。

3年間の活動のご支援ご協力、誠にありがとうございました。